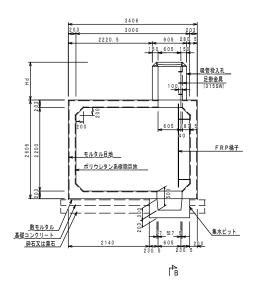
耐震性貯水槽(80m³) 構造図

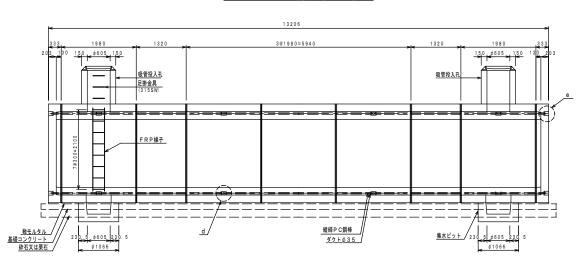
A1:S=1/50 A3:S=1/100

補足資料(回答No.195別紙)

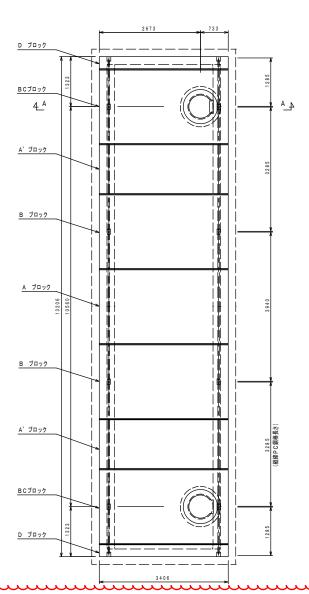
<u> A-A 断 面 図</u>



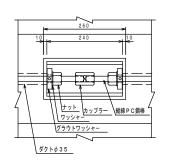
<u>B-B 断 面 図</u>



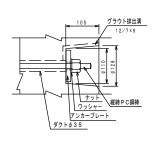
平 面 図



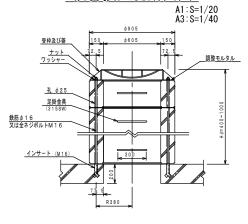
d 部 詳 細 図



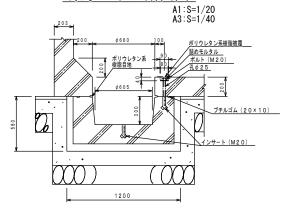
e <u>部 詳 細 図</u>



吸管投入孔断面図



集水ピット断面図



二次製品耐震性貯水槽(80m³)明細書

一久表中顺辰[[刘]] (1) (1) (1) (1) (1) (1)										
型式記号	型 式 記 号 ASH322C-Ⅲ型N-0.4/1.0									
認 定 番 号	耐-96017-1号									
容 量	80 m ³									
設 置 場 所	Ⅲ型 (道路用)									
荷 重	T – 2 5									
土かぶり	H d = 0.4 ~ 1.0 m									
主 材料	細目	数量	備考							
Α ブロック	3000×2200×1980	1 個	標準型							
Α ΄ブロック	3 0 0 0 × 2 2 0 0 × 1 3 2 0	2 個	短尺型							
В ブロック	3000×2200×1980	1 個	切欠付							
BC ブロック	3000×2200×1980	2 個	切欠付人孔型							
D ブロック	3000×2200× 333	2 個	背面版							
吸管投入孔ブロック	φ605, H=590	2 個								
吸管投入孔ブロック	φ605, H=290	2 個								
集水ピットブロック	ϕ 6 6 0, H = 5 0 3 (3 0 3)	2 個								
FRP 梯子		1 個								
縦締PC鋼棒	SBPR-930/1080- ϕ 17, L=3940	4 本								
縦締PC鋼棒	SBPR-930/1080- ϕ 17, L=3285	8 本								
縦締PC鋼棒	SBPR-930/1080- ϕ 17, L=1285	8 本								
カプラー	φ 1 7 用	16 個	縦締用							
定着具(中間部)	φ 1 7 用 ナット,ワッシャー,グラウトワッシャー	32 組	縦締用							
定着具 (端部)	φ 1 7 用 ナット,ワッシャー,アンカープレート	8 組	縦締用							
取付用金具	M 2 0 ボルト,ワッシャー	10 組	集水ピット用							
取付用金具	鉄筋φ16(M16ネジ切り),又は全ネジボルトM16 ナット,ワッシャー	吸管投入孔 6 組 及び受枠用								

- ※ 上表は吸管投入孔及び集水ピットが二ヶ所の場合を示す。※ 集水ピットブロックは高さ303mmに変更できる。※ 吸管投入孔ブロックの数量は土かぶりにより決定する。
- ※ 吸管投入孔及び、集水ピットの位置は変更可能。打ち合わせを必要とする。
- ※ FRP梯子はオプション取付とし、梯子の有無、数量及び位置は打合せを必要とする。

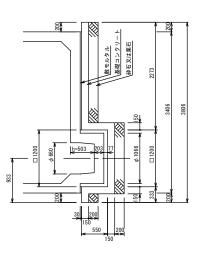
工事	名称	新那覇市立病院(仮称)病院棟建設工事						工事年度		令和3年度			
工事場所 那覇市古島二丁目31番地1							図面名称			施設構造詳細図23			
発注	発注機関 地方独立行政法人那覇市立病院							縮尺		図 示			
摘	要							図面番号			H_C-000		
		管理建築士	設	計	製	図	設	名		称	梓設計・ワールド設計	·国吉設計	設計共同体
検	印						計	資	格者氏	名	(株)梓設計	安川	智
15天	Eli						者	登	録 番	号	一級建築士	: 第26	9675号
							18	所	在	地	東京都大田区羽田旭	間10-11	MFIP羽田3

耐震性貯水槽(80m[®]) 基礎コンクリート構造図

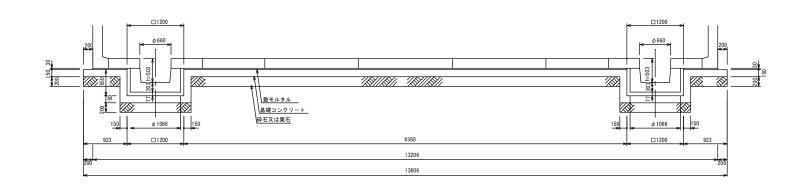
A1:S=1/40

13606 13606 1500 1500 1500 1500 1500 1523

A-A 断面図



B-B 断 面 図



基礎コンクリートについて

水槽の基礎については、基礎地盤の調査を行って地盤の強固な場合は均しコンクリート(無筋コンクリート)を基本とし、 地盤が比較的柔らかい(中位のもの)場合、砂質地盤でN値が5以上10未満、または粘土質地盤でN値が5以上8未満であれば、 基礎コンクリートを鉄筋コンクリートとすることで対応できる。また、基礎地盤のN値が5未満の場合は検討を要する。 基礎コンクリートを鉄筋コンクリートとする場合は、別図面による。

(参考)基礎地盤のN値と基礎コンクリートの関係について

((参考) 基礎地強のN値と基礎コンプリートの関係について									
	基礎地盤	N 値	基礎コンクリート							
ſ		10以上	均しコンクリート(無筋コンクリート)							
	砂質地盤	5以上10未満	鉄筋コンクリート							
		5 未満	検討が必要							
	粘土質地盤	8以上	均しコンクリート(無筋コンクリート)							
		5以上8未満	鉄筋コンクリート							
		5 未満	検討が必要							

工事	呂称	新那覇市立病	称)病	院棟建	設工事	工事年度		Ę	令和3年度			
工事場所 那覇市古島二丁目31番地1							図面名称		施設構造詳細図24			
発注機関 地方独立行政法人那覇市立病院							縮反	1	図 示			
摘	要							図面番号		H_C-000		
検		管理建築士	設	計	製	図	設	名	称	梓設計・ワールド設計・国吉設計 設計共同体		
	印						計	資格者	モ 名	(株) 株設計 安川 智		
							者	登 録 番	号	一級建築士:第269675号		
							11	所 在	地	東京都大田区羽田旭町10-11 MFIP羽田3F		

